

おぢかこうみんかんだより

第171号 令和2年10月5日発行

気になるあの事インタビュー

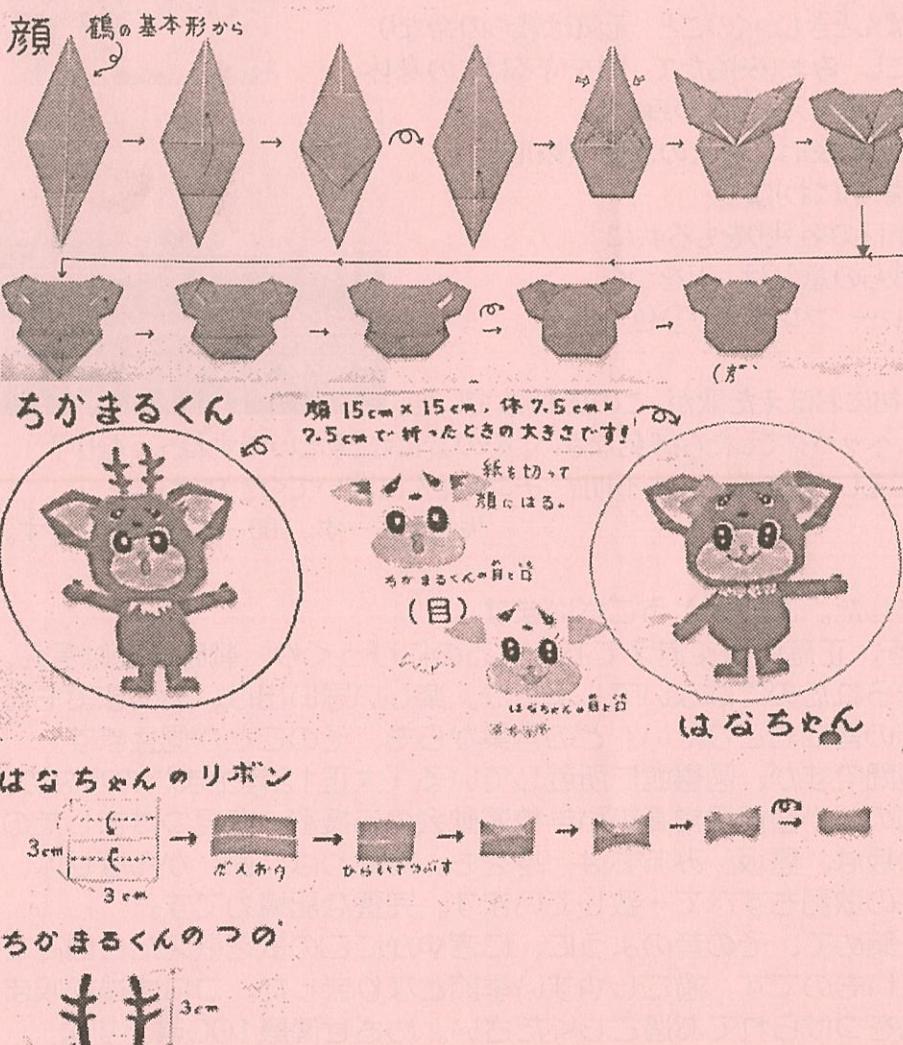
9月5日（土）から小値賀町立図書館で、浦幸一郎氏といせ子氏による折り紙作品展が開催されています。この折り紙作品を見て、疑問に思ったことなどを浦氏にインタビューしました。

（インタビュー内容は①～⑦です）

①作品は浦氏自身が初めから考えているのですか。

→日本折り紙協会から月刊誌を取っていて、掲載してある折り図を参考にしています。すべて折り図があるので自分で一から考えることはできません。しかし、今回のちかまる君とはなちゃんのように他の作品の折り図をアレンジすることはあります。

「ちかまるくん」「はなちゃん」 折ってみよう



②折り紙を始めたきっかけは。

→そうですね、教員になって初めて小学1年生の担任になった時ですかね。雨の日に子ども達が教室で走りまわっていたりして、静かで楽しそうな遊びがないかと思ったところ折り紙に出会ったわけです。

③この作品展でお気に入りの作品はありますか。

→お気に入りの作品は決めることができませんが、詩と折り紙はこの作品展にしかないと思います。

④いつ作品を作っているのですか。

→少しの時間があれば作っていますが、だいたい考えるより先に手が動いてる感じです。

⑤折り紙の魅力は何ですか。

→友達同士や親子で、または孫と一緒に紙が1枚あるだけできることですね。

⑥きれいに折るコツは。

→最初から辺と辺や角と角を隙間なく折ることや折り目をしっかりつけることで最後までずれることなく完成すると思います。

⑦ちかまる君とはなちゃんはどのように作られたのですか。

→マスコットキャラクターのくまのブーさんをつくっているときにアレンジを加えたところ、顔の形ができました。

～図書館からのご案内～

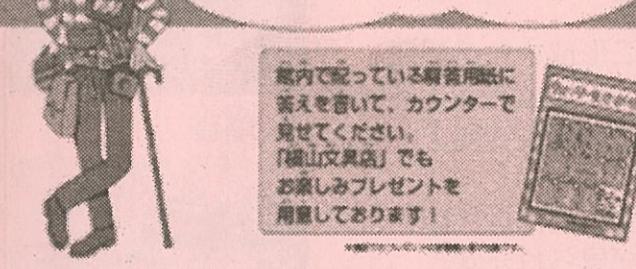
小値賀町立図書館で ウォーリーをさがそう！

ウォーリーを さがせ！

10/6(火)～11/8(日)

図書館の中にかくれている
ウォーリーたちをさがそう！

みつけたら、すぐなプレゼントをさしあげます。



館内で売っている駄菓子用紙に
答えを書いて、カウンターで
見せてください。
「横山文具店」でも
お楽しみプレゼントを
用意しております！

「小値賀町立図書館で
ウォーリーをさがせ！」を開催します。

ウォーリーと仲間たちの絵がキーワードと一緒に隠れています。

図書館を探検してウォーリーたちを見つけよう！！

第74回 読書週間

10/27(日)～11/9(土)

今年の標語は、
「ラストページまで駆け抜けて」です。

期間中、図書館で本を借りられた方には、
菓子をプレゼントいたします。
(※数に限りがあります。)

遊遊句抄

9月【兼題】

秋の夜、蜻蛉(とんぼ)
露草(つゆくさ)

秋の宵スナック灯なく月曜日	君の樹を挾む吾の手に精靈蜻蛉	葬送の青空に舞ふ蜻蛉かな	自分史をしたため始む夜半の秋	陰日向縫ふて蜻蛉の宿返り	秋の宵上がり框で喇叭飲	糸トンボチリリン川に對で飛ぶ虫砂男	くたそがれの空背景に赤とんぼ	天に向く瑠璃露草の長まづげ	弧を描き宿返りいし蜻蛉居づ
露草の可愛さ強さ目を見張る	雜草のごとく刈らるるほたる草	虫草けなげに野邊の片辺	とんほとび池でちやぽちやぼおしりつけ	利石	かたほとり	かたほとり	かたほとり	るり	るり
百笑	増円	一穂	月歩	値賀助	あ	らつばのみ	かたほとり	かたほとり	かたほとり
利石	一穂	月歩	値賀助	紫紅	かまち	喇叭飲	かたほとり	かたほとり	かたほとり
かたほとり	かたほとり	かたほとり	かたほとり	かたほとり	らつばのみ	かたほとり	かたほとり	かたほとり	かたほとり

連載

うまらしかばい!わが小値賀

賢明さんが懸命に語る小値賀の旧所名所ばなし

第14話 小値賀諸島の文化的景観-小値賀を代表する3つの文化的景観-

小値賀諸島の全域には文化的景観が広がっており、一部の地域については「小値賀諸島の文化的景観」として、国の重要文化的景観に選定されています。文化的景観とは人間と自然との相互作用によって造り出された景観を言います。具体例として、険しい山や谷の傾斜地を階段状に切り開いて水田とした棚田の景観をイメージしていただくと、わかりやすいと思います。

小値賀諸島における文化的景観は大きく3つの景観に分けることができます。

1つ目は町の中心部として栄える笛吹浦（先小路、浦町、新町地区を除く）で、商業者等を中心とした経済活動によって形成された「町の景観」。

2つ目は笛吹浦の中でも、海岸部に位置する、先小路、浦町、新町地区や斑浦、筒井浦などの漁業者が暮らす地域に見られる「浦の景観」。

3つ目は柳や浜津、相津、木場など、農業者が暮らす地域の「在の景観」です。

これら3つの景観の特徴を述べると次のようにになります。

「町の景観」は町の政治、経済、医療、交通の中心地に形成された景観。

かつての造り酒屋や海産物問屋、旅館など、2・3階建ての大型木造家屋群が軒を連ねる景観が特徴です。家屋は密集し、各々が風よけの役割を果たしていることから、屋敷林や防風石垣はほとんどありません。

「浦の景観」は港と漁業者が暮らす集落が織りなす景観。港には係留された様々な漁船のほか、漁網や生け簀など漁労に関する漁具が見られます。

集落は平屋を中心とした小型の木造家屋群で、こちらも「町の景観」同様に密集しています。

「在の景観」は畑や水田といった農地と農業者が暮らす集落が一体となった景観。米など出荷用の農作物を作る広大な農地の側に、木造平屋建ての主屋と農機具類を保管するための小屋が併設されます。主屋の前には農機具の手入れや出荷作業等をおこなうための庭や家族で食べるだけの野菜を栽培する前畠を持つ家も多くあります。自ずと敷地は広くなり、一軒一軒の距離は離れるため、各家ごとに風よけの対策を講じる必要性が生じます。そこで生まれたものが屋敷林で、在の景観を象徴するものの一つとなっています。

以上のように特徴を比較してみると、その地域に暮らす人々の生業の種類によって景観は大きく異なることがわかります。実は年々、このように景観を通してその地に暮らす人々の営みを見る、あるいは息吹を感じができる地域は大変少なくなっています。「ベッドタウン」という言葉の誕生に見るように、生業の場（働く場）と暮らしの場の分離が進んでいるためです。

一方で、小値賀は昔から、土地に根差した伝統的な営みを大切に受け継いでいるので、魅力ある3つの景観が今日まで残されているのです。

現在、教育委員会では小値賀の宝物である文化的景観を未来へ継承していくため、小・中学校と連携して景観カレンダーや郷土学習のテーマとして取り上げ、学びを深めています。小値賀の魅力を、自分の言葉で表現できるおぢかっ子の育成を目指す取り組みです。乞うご期待下さい！（文責：平田賢明）



連載

ヤマカンの四方山話(よもやまばなし46)

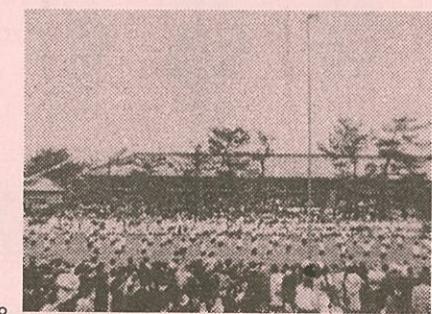
チコちゃんからの手紙と返信

四方山話42で「小値賀健児の意気を見よ」と題して、昔の小学校運動会の歌について書いた後のことです。「小値賀町公民館御中」とだけ書かれた封書が届きました。差出人も住所も書かれてないので、ドキドキしながら封を開けました。なんと手紙の中身は、こんな内容でした。（原文のまま）

ヤマカンの四方山話、楽しく読んでいます。

小値賀健児の意気を見よ、見て思い出しました。

- 1.鉄石のごと身も堅く 心も強き國(くに)民(たみ)は とよ(※)坂登る 日の丸旗(みはた)かがやく國の宝なり 我等は日本男子なり 我等も 皇国(みくに)の女子(おみな)なり 日ごろ鍛えしこの身体 今日ぞためさん いざやいざ
- 2.親しき友も今は敵 負けるも勝つも いさぎよく 力の限り戦うぞ 我等はふだんの覚悟なり 我等は日本男子なり 我等も 皇国(みくに)の女子なり 日ごろねりたるこの心 今日ぞ示さん いざやいざ
- 3.遊ばんときもかくのごと 学ばんときもかくのごと 元気は我らの命なり 心安かれ父母よ 家をもおこし みお(※)もたて 国を守るはこの身体 鉄石よりも いや堅く きたえにきたえん たゆみなく
- 4.夕陽(せきよう)はえる かんばせ(※)は 勇士のおもわ(※)に さも似たり 味方も敵もこの場所(にわ)に 集えやつどえ 我が友よ 今日の名残りをもろ共に 声を合わせてうたわなん 我らの意気は 天をつく 楽しい勇まし この一日 フレー フレー ○○色



その昔、小学校に入って最初におぼえた歌が、この応援歌でした。
ウロおぼえで書きましたので、ヘッパクでしたら御免なさい。その昔にもどりたいですね～。むり？
ネエーネエー館長さん。※しるしのところ 意味不明？チコちゃんに聞いてくださいね。

失礼しまーす。100-17才 チコです。

お手紙うれしく拝見しました。ありがとうございます。

70数年も前に習った歌を、正確によく覚えておられるのにびっくり。戦時中とは言え、きっと楽しい学校生活を送られたのではないでしょうか。楽しい思い出は、いつまでも記憶に残るものですね。「その昔にもどりたい」との言葉からも、そのことが伺えます。

さて、※印のところの質問ですが、図書館に所蔵している「大正12年生まれの方々の同窓会誌」の中に同じ歌詞の「小値賀尋常高等小学校運動会の応援歌」を見つけましたので、比べてみました。とよ坂は、豊坂。みおもは、身をも。おもわは、面。かんばせは、顔ばせ。のようです。あの歌詞もすべて一致しています。完璧な記憶力です。

チコさんの同世代の人を集めて、その昔のように、にぎやかにこの歌を歌えたら最高ですね。ぜひ録音して残したいものです。過ごしやすい季節となりました。コロナ禍が収まらない中、お体には十分気をつけられてお過ごしください。めざせ健康100歳ですよ。

ヤマカンより

匿名のチコさんへ